



# 多摩府中保健所感染症週報

令和6年第3週 (1月15日~1月21日)

今週の傾向 (定点医療機関当たり報告数で表示) 令和6年1月25日時点

- **インフルエンザ**の報告数は、「注意報レベル基準値」を超えて、さらに増加しています。  
(多摩府中 2週 10.70→3週 18.09 東京都 2週 10.13→3週 16.24)
- **感染性胃腸炎**の報告数が、増加しています。  
(多摩府中 2週 10.57→3週 14.14 東京都 2週 7.88→3週 10.67)
- **A群溶血性レンサ球菌咽頭炎**の報告数が、増加しています。  
(多摩府中 2週 4.38→3週 6.19 東京都 2週 2.85→3週 4.04)
- **新型コロナウイルス**の報告数が、増加しています。  
(多摩府中 2週 4.45→3週 7.88 東京都 2週 5.65→3週 8.33)

## 管内の集団感染の状況

施設	疾患	今週の発生件数
学校・教育機関	インフルエンザ	14件
児童福祉施設	インフルエンザ	5件
	感染性胃腸炎	6件
	コロナウイルス	2件
高齢者福祉施設	インフルエンザ	1件
	感染性胃腸炎	3件
	コロナウイルス	1件
障害者福祉施設	-	-
医療機関	コロナウイルス	2件

※保健所が相談を受けて把握したものを集計しており、実際の数と相違がある可能性があります。

## <感染性胃腸炎が流行しています>

第3週の感染性胃腸炎の管内定点医療機関あたりの報告数が14.14と増加傾向であり、集団感染も増えています。感染性胃腸炎を引き起こす代表的なウイルスであるノロウイルスに対してはアルコールによる消毒は効果が乏しいため、予防のためには石鹸と流水による手洗いを行いましょう。



感染性胃腸炎

多摩府中保健所定点医療機関あたり報告数推移

## ★注目すべき感染症★

### インフルエンザ

# インフルエンザについて学びましょう

## インフルエンザと風邪の違い

風邪は、様々なウイルスによって起こりますが、普通の風邪の多くは、**のどの痛み**や**鼻汁**、**くしゃみ**や**咳**等の症状が中心で、**発熱も高くなく、重症化することはあまりありません。**1年を通してひくことがあります。



インフルエンザは、インフルエンザウイルスに感染することによって起こる病気です。**38℃以上の発熱**、**頭痛**、**関節痛**、**筋肉痛**、**全身倦怠感**等の症状が比較的急速に現れるのが特徴です。併せて普通の風邪と同じように、**のどの痛み**、**鼻汁**、**咳**等の症状もみられます。小児ではまれに急性脳症を起こすこともあります。12～3月に流行のピークを迎えます。

## 感染経路

**飛沫感染**と**接触感染**があります。飛沫感染は感染した人が、咳やくしゃみをする事で飛んだウイルスを別の人が口や鼻から吸い込むことで感染します。接触感染はドアノブ等のウイルスが付着した場所を手で触れ、そのウイルスが付着した手で再び鼻や口に触れることで感染します。



### <飛沫感染対策>

咳エチケットを心掛け、咳やくしゃみが出ているときは**マスク**を着用しましょう。

### <接触感染対策>

外出後は流水、石鹸による**手洗い**を行いましょう。**アルコール**による手指衛生も有効です。

### <その他の対策>



- **適度な湿度 (50～60%)** を保ちましょう。 • 室内ではこまめに**換気**しましょう。
- **十分な休養とバランスのとれた栄養摂取**をこころがけましょう。
- **インフルエンザワクチン**を接種しましょう (重症化予防に役立ちます)。



<参考>

・厚生労働省「インフルエンザ一問一答 みんなで知って、みんなで見守ろう！」

[https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou01/dl/leaflet20110208\\_01.pdf](https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou01/dl/leaflet20110208_01.pdf)

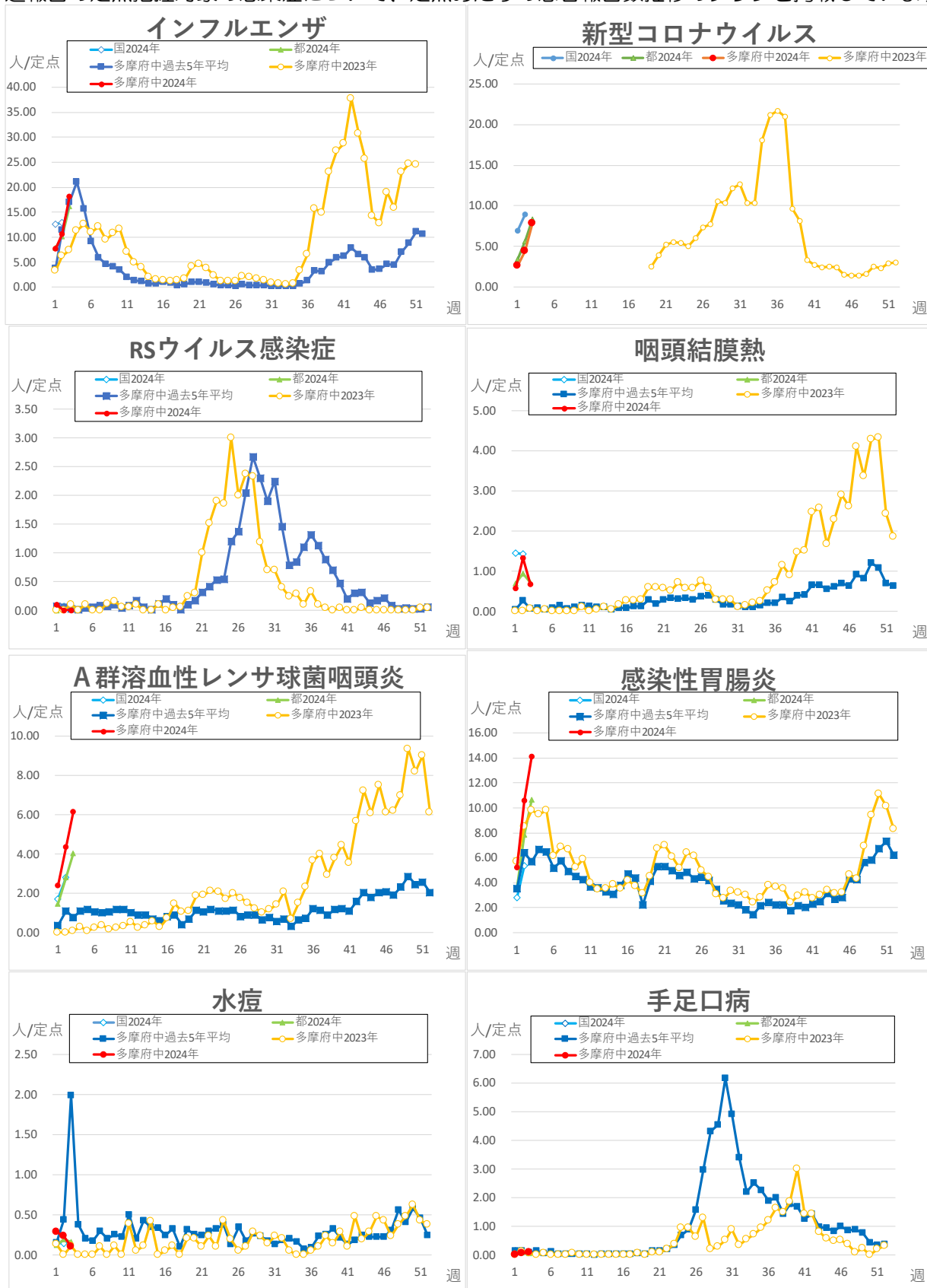
・厚生労働省「令和5年度インフルエンザQ&A」

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/infulenza/QA2023.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/infulenza/QA2023.html)

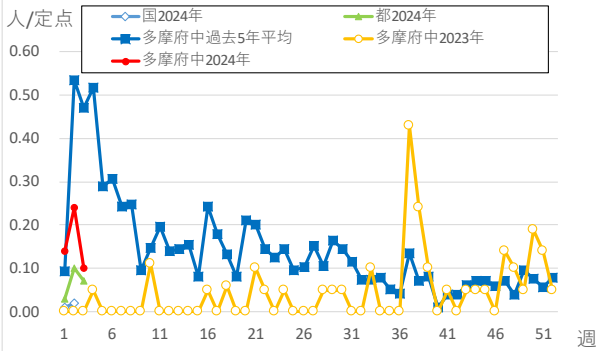


## 定点把握対象疾患・定点医療機関当たりの報告数

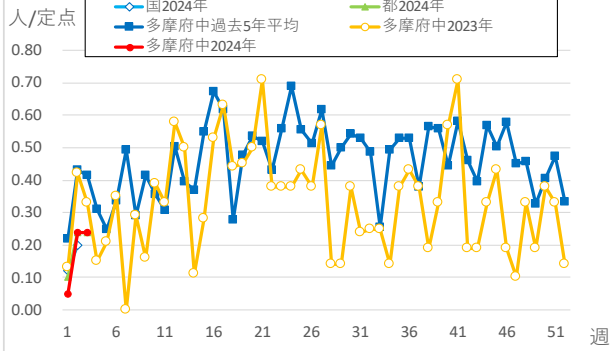
・週報告の定点把握対象の感染症について、定点あたりの患者報告数推移のグラフを掲載しています



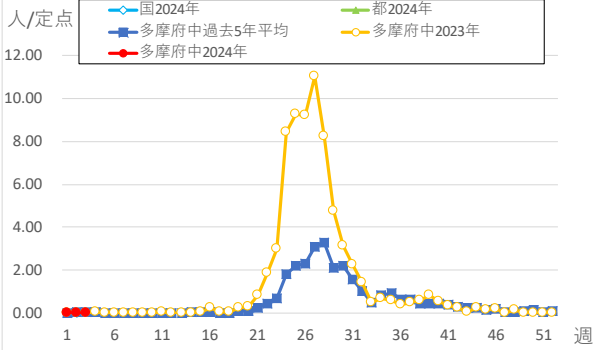
### 伝染性紅斑



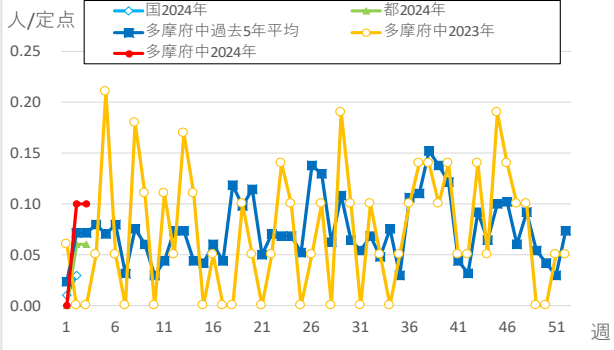
### 突発性発しん



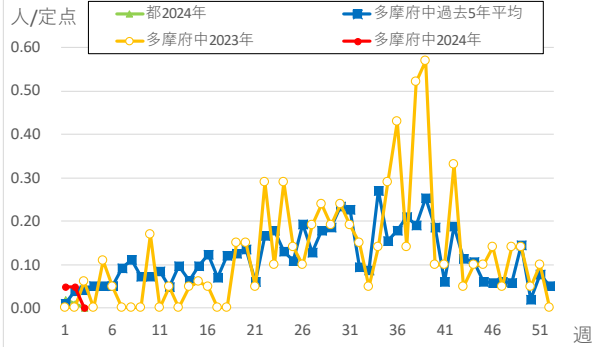
### ヘルパンギーナ



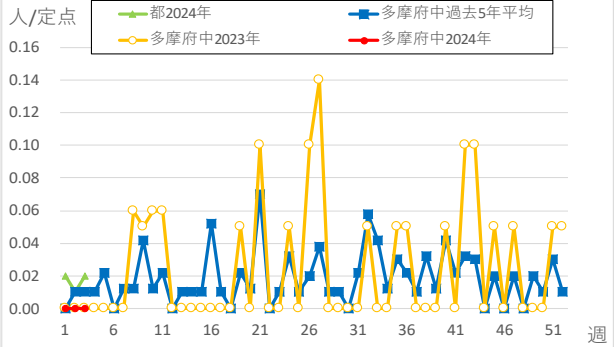
### 流行性耳下腺炎



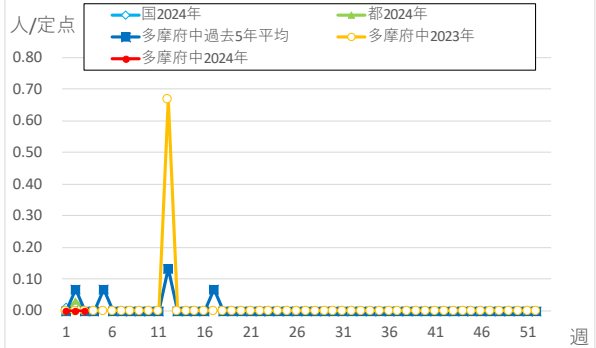
### 不明発しん症



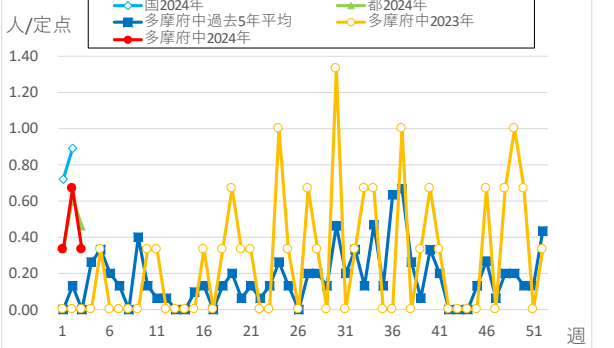
### 川崎病

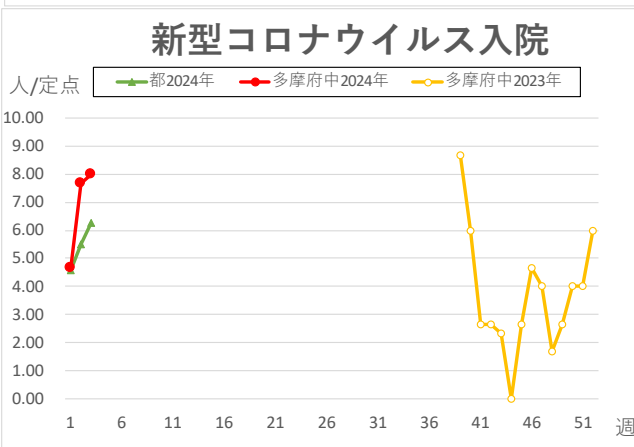
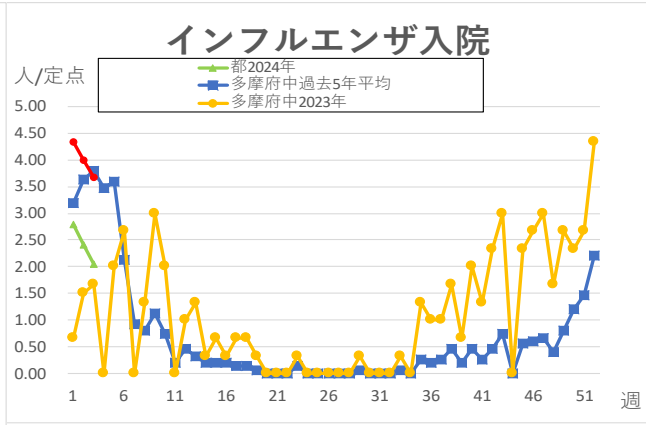
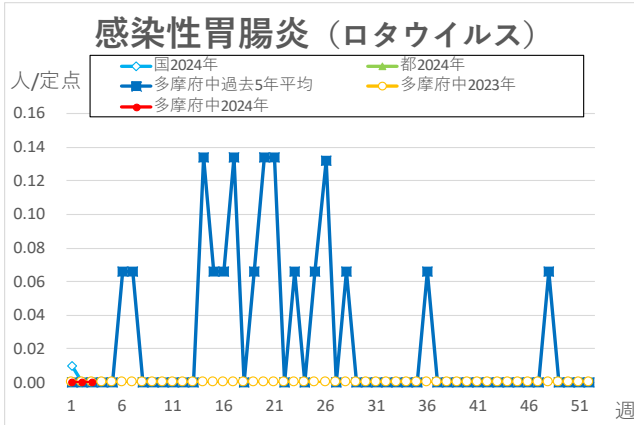
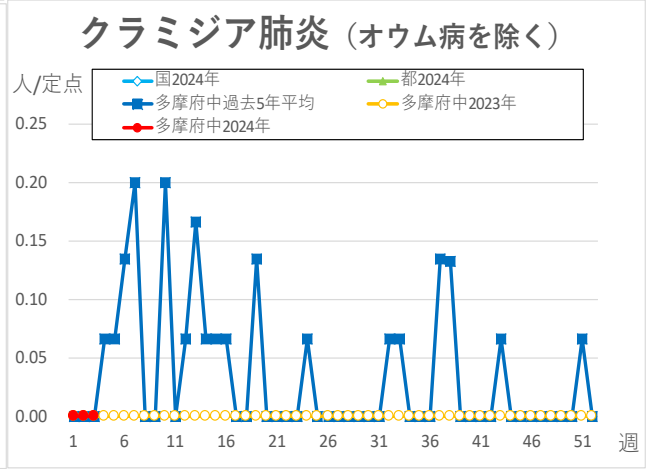
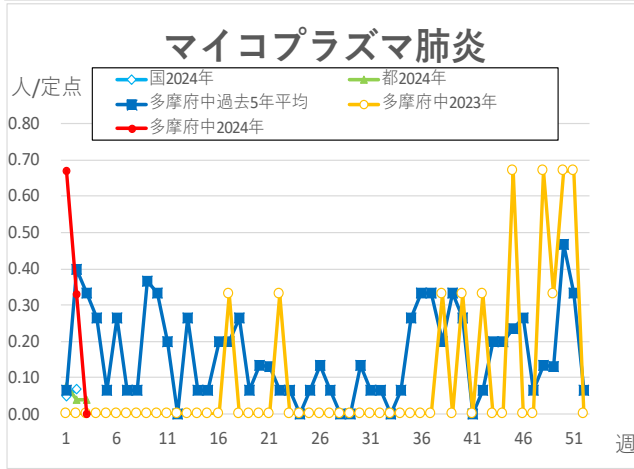
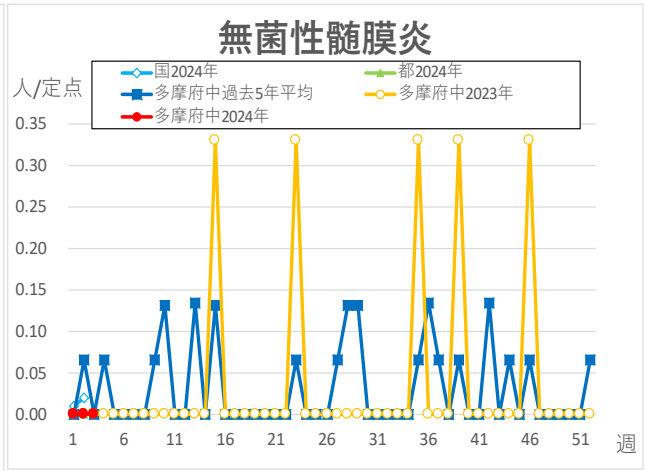
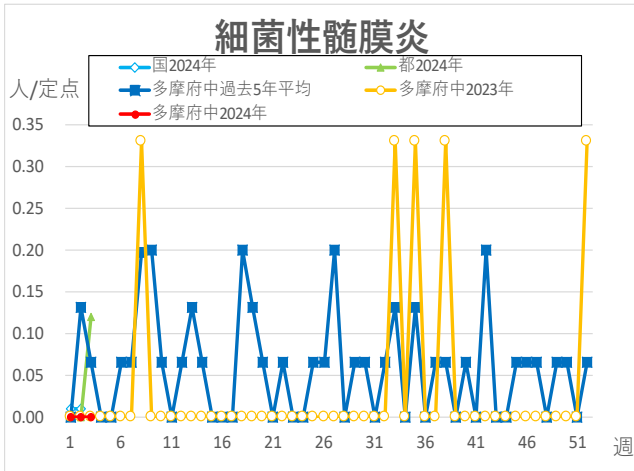


### 急性出血性結膜炎



### 流行性角結膜炎





※本グラフは感染症の発生動向の概要をお伝えするため、下の出典の最新週のデータを追加して作成しています。過去のデータの修正は反映されておりませんので、より正確なデータについては出典元をご覧ください。国のデータは1週間遅れで掲載しております。

<出典>東京都、多摩府中のデータ：東京都感染症情報センター  
<https://idsc.tmph.metro.tokyo.lg.jp/>より WEB 感染症発生動向調査

国のデータ：国立感染症研究所  
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/idwr.html>

多摩府中保健所 保健対策課  
 感染症対策担当  
 Tel : 042 (362) 2334 (代表)

検索 多摩府中 感染症週報